

クラインガルテンだより

■発行／松本市指定管理者 四賀むらづくり株式会社 〒399-7404 長野県松本市取出481-1 TEL.0263-64-4447 FAX.0263-88-4447 1月1日 ■印刷／株ブラルト

謹賀新年

2019 初春号

Vol.35

こくぞうさん
斉田原から見た虚空蔵山

信州の
味な
はなし

ぶっこみうどん

うまおいむし
夕暮れ迫り馬追虫が鳴きだすころ、農作業から慌ただしく帰宅した農家の主婦は急いで身支度すると、いろいろに味噌汁鍋を用意して、兜鉢でうどんをこね、かぶとばち茹でる間もなく鍋に直接切り込んでいく。いわゆる“ぶち込みうどん”！今やうどん好きには忘れられない、懐かしいおふくろの味。)^o^(



昨秋の紅葉は鮮やかな彩りで私たちの眼を楽しませてくれましたが、時節も移り冬将軍の到来とともに新しい年を迎えました。

近年、日本の四季の境目が薄れ、春や秋の期間が短くなった感があります。地球温暖化とはいえ夏はあまりにも暑く、暖冬には大雪が来るとの予想もあり、心配ですね。作物では、例年、適正時期に播種した野菜が、収穫時なのに成長不足であったりしてビックリです。

ガルテナーの皆さんも夏は信州の涼を求めていたはずなのに、ここ数年は当て外れの声しきり！でも夜間の涼しさと満天の星は、限りなく宇宙へのロマンをかき立ててくれます。今年こそ平穏な世の中と無病息災へ、もう突進！



ふるさと公園のイルミネーション 地域に元気を!

今年も四賀元氣プロジェクトの皆さんによるイルミネーションが、ふるさと公園の一角を飾っています。夜間の点灯期間は1月末日までになります。四賀地域の皆さんが元気を出し、訪れる方々にも元気を運んでもらおうと企画した地域づくりの一環で、近年は暮れから毎年行っています。

夜道に燦然と輝くイルミネーション。小規模ではありますが、皆さん連れ立って観賞に出かけて地域への思いを深めてみませんか。



ていねいな 畑の冬越し準備



暖冬気味と予報された師走の初旬。まだ暖かさの残る坊主山では土にもう一鍬と精を出すガル

テナーの姿が見られました。利用区内の耕作でまだ余力のある利用者は、更に事務局で提供する土地にコンニャク芋や綿花を栽培しています。来春の作付けに思いを馳せてせつせと耕す姿は、そこに植えられるであろう来期の作物の成長を期待した、土づくりです。

秋の元肥講習会

●11月3日(土)

今年も元肥講習会が開かれました。開催するたびに新しい発見があり、いつの間にか自分流になっていた部分にも気が付く絶好の機会にもなりました。

長年利用しているガルテナーさんは既にプロ並みの農作物を収穫

し、有機無農薬野菜作りの実践者です。地元の皆さんもその出来栄に驚愕しますが、最近では天候に左右されることが多く、地元の方々



でさえも毎年変動する気候には閉口しています。とにかく「土づくり」に邁進しましょう。

収穫に感謝

師走の餅つき会

●12月16日(日)

恒例の餅つき会が、緑ヶ丘クラブインガルのクラブハウスで開



昼食時には搗きたての餅におろし大根やきな粉、すりゴマをつけて食べ、作物の収穫に感謝しました。

されました。当日は30名ほどが朝早くから準備して取り掛かり、もち米を蒸しました。昔ながらの臼と杵で次から次へと搗ぎ、搗き上がったものを今風のビニール製の餅シート」でのして出来上がりです。

四賀

ガルテン歳時記

新しい年は亥年ですね。同じ干支でも辛、癸、乙、丁、己と廻り、年代別にそれぞれが特徴を持った猪と書物に記されています。今年も無病息災を共通の思いで祈り、日々成長する福寿草(元日草)の花のように健やかに明るく過ごしましょう!



四賀ガルテナーの楽しみ

ガルテンを何してん!?

家族と一緒に「ほっ」とする 信州のクラインガルテン

緑ヶ丘クラインガルテン 331号

木村 琢郎さん(64)・玲子さん(65)

木村琢郎さん玲子さん夫妻は、愛犬のアンバーを伴いガルテナーとなつて5年目になります。クラインガルテ

ンは、自宅のある神奈川県逗子市と、琢郎さんの実家がある京都市を結ぶ三角形の1点。松本市内には、大学に通う息子さんの下宿もあります。

夫妻がクラインガルテンに通えるのは月に1、2回。毎回4日ほどの滞在ですが、「ここは家族が集まる場所」と琢郎さん。都会で高価な野菜作りがコンセプトの琢郎さんと、本格的なハーブ栽培を目指す息子さんとの農地争い(?)に折り合いをつけ、都合の合う週末に合流します。家族3人で畑仕事に精を出し、刈った雑草は琢郎



さんが作った「たい肥箱」の中に貯め、熟成を目指します。

「ここに来て、空や星を眺めるとほっとします」と琢郎さん。昨シーズンから使い始めた薪ストーブのおかげで、朝晩の冷え込みも思いがけない楽しみだといいます。京都の知人からもらい受けた廃材をくべ、オレンジ色の炎が上がるって心もほっこり。琢郎さんが育てたビーツを使い、ストーブでピザ作りを計画中という玲子さんに、「楽しみだなあ」と笑顔を向ける琢郎さんです。

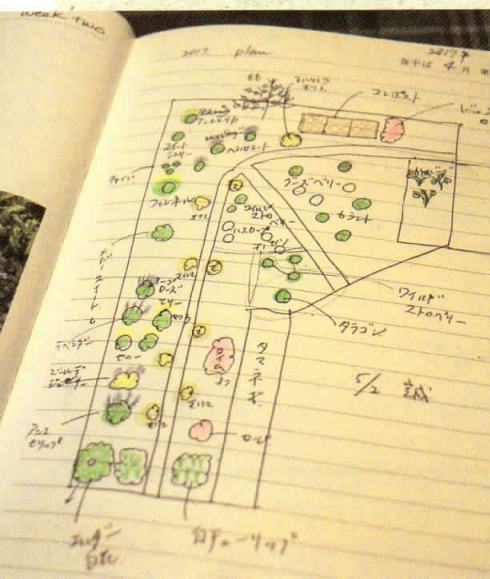
学生時代に出会い、共に地理学を学んだという夫妻。現在、琢郎さんは横浜市立大学で教鞭をとる傍ら、町家造りの実家の修復も兼ねた、京都市のまちづくりに関わります。一方、玲子さんは所属する三浦半島活断層調査会の活動に役立てたいと、今年4月から信州



大理学部の特講生に。「息子と同様、大学に通わせていただいているんですよ」と笑顔をみせる玲子さんです。

息子さんが栽培するのは逗子ではうまく育たなかったというタイムやカモミール、ラベンダー、さらにグーズベリーやカラントなどさまざま。この夏も驚くほど大きく成長し、乾燥保存やジャム作りに忙しい玲子さんを困らせるほどでした。幼いころから花が好きで園芸店があそび場だったという琢郎さんも、「気候が合うんだね」と嬉しそうです。

来年度は琢郎さんの休日が増える予定で、クラインガルテンで過ごせる時間も増えそうです。「野菜作りはもちろん研究もできるし、ハーブの加工もやってみたいね」と目を輝かせる夫妻です。





行ってみよう!

クラインガルテンを拠点に出かけるイベント案内

Event information

※イベントは、発表時より変更されている場合があります。事前にご確認ください。

新春恒例「本の福袋」

開催日 1月4日(金)～なくなり次第終了
ところ 松本市内図書館および分館10館
お問い合わせ 松本市中央図書館 ☎0263-32-0099

図書館の職員が選んだおすすめの本を3冊セットにした、新春恒例のお楽しみ「本の福袋」。どんな本が入っているかは、表に記されたヒントが頼り。借りるには、事前に松本市図書館の登録が必要で、当日の申し込みも可能。登録には氏名・住所・生年月日が確認できるもの(運転免許証、健康保険証など)が必要。

記念講演会「武家故実と小笠原氏」

開催日 1月20日(日)PM1:30～3:00
ところ 松本市 市立博物館2階講堂
お問い合わせ 同博物館 ☎0263-32-0133

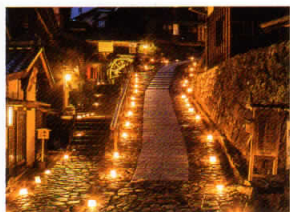
2月17日(日)まで開催中の企画展「小笠原家弓馬故実書公開・新収蔵展」に合わせて開催。講師は松本城管理事務所研究専門員の後藤芳孝さん。聴講は大人200円、小中学生100円(通常観覧料)。定員60人。申し込みは1月7日(月)AM9:00から同博物館へ。

2019木曽路 氷雪の灯祭り

開催日 1月26日(土)～2月11日(月・祝)
ところ 賛川宿～馬籠宿へ至る木曽路
お問い合わせ 同祭り実行委員会 ☎0264-23-1122

木曽路の宿場町を手作りのアイスキャンドルで灯す冬の夜のイベント。宿場ごとに次の日程で開催。

1月26日(土)…大桑村・大桑村商工会周辺、木祖村・数原宿全域、木曽町日義・宮ノ越宿本陣周辺
 1月27日(日)…塩尻市・賛川宿
 2月1日(金)、2日(土)…木曽町・木曽福島駅前～旧中山道周辺
 2月2日(土)…木曽町・開田高原西野下栗尾農道付近、王滝村・王滝観光総合事務所付近
 2月3日(日)…塩尻市・奈良井宿
 2月9日(土)…木曽町黒川・ふるさと体験館さそふくしま付近、南木曽町・妻籠宿、中津川市・馬籠宿、藤村記念館周辺
 2月11日(月・祝)…上松町・上松町ひのきの里総合文化センター周辺



写真展「鬼平犯科帳の舞台を歩く」

開催日 2月24日(日)まで
ところ 上田市 池波正太郎真田太平記念館
お問い合わせ 同館 ☎0268-28-7100

作家・池波正太郎の人気シリーズ「鬼平犯科帳」。江戸の町の舞台となった本所や浅草のほか、京都など登場する土地や印象深い場所の現在を写真で展示。休館日は12月29日(土)～1月3日(木)と、1月15日(火)、2月12日(火)、毎週水曜。入館料は大人400円、高大学生260円、小中学生130円。

アートレクチャー「よみなおし日本美術史」

開催日 1月19・26日、2月2・23日、3月2・16日(各土)PM1:30～3:00
ところ 松本市美術館 講座室
お問い合わせ 同美術館 ☎0263-39-7400

松本市美術館の小川稔館長が、室町時代後期から安土桃山時代までの日本美術史を解説。申し込み不要で無料。各日先着45人。①1月19日(土)室町時代後期～戦国時代の美術 ②1月26日(土)漢画と大和絵 ③2月2日(土)狩野永徳について ④2月23日(土)長谷川等伯について ⑤3月2日(土)安土桃山時代の美術 ⑥3月16日(土)茶の湯の美術の全6回。

松本平の御柱展

開催日 1月20日(日)まで
ところ 松本市内田 重要文化財 馬場家住宅
お問い合わせ 同住宅 ☎0263-85-5070

松本市や塩尻市、安曇野市の一部に伝わる、新年恒例の道祖神の祭り「御柱」。同展では松本平29カ所の写真や色とりどりの飾り物を紹介。観覧料は大人300円、中学生以下・市内在住70歳以上は無料。休館日は12月29日～1月3日、月曜(祝日の場合は翌日)。

エントランスコンサート「短いオルガン物語Ⅳ」

開催日 2月10日(日)PM2:00～
ところ 松本市 キッセイ文化ホール エントランス
お問い合わせ 同ホール ☎0263-34-7100

ホールのエントランスを会場にした無料コンサート。今回はドイツバロック音楽やフランスロマン派、現代作曲家の音楽など、さまざまな響きを楽しむ。演奏はフリーのオルガニスト・小林淳子さん。

改組 新 第5回日展工芸美術長野県入選者展

開催日 2月17日(日)まで
ところ 安曇野市 高橋節郎記念美術館
お問い合わせ 同美術館 ☎0263-81-3030

平成30年度の「改組 新 第5回日展」の工芸美術の部に入選した県内在住の作家15人の作品と、日展会員、同準会員3人の賛助出品を展示。無料。休館日は12月28日(金)～1月4日(金)と、月曜(祝日の場合は開館)、祝日の翌日。

カレファックス・リード・クインテット・アムステルダム

開催日 3月23日(土)PM4:00
ところ 松本市音楽文化ホール
お問い合わせ 同ホール ☎0263-47-2004

オーボエ、クラリネット、バス・クラリネット、サクソフォン、ファゴットのリード楽器5人のアンサンブル。プログラムは、ドビュッシー「子供の領分」、ガーシュウィン「パリのアメリカ人」ほか。チケットは一般4000円、25歳以下1500円。